



2年学年通信

第14号

10月31日

第39回合唱コンクール 合唱スローガン「響け！我らの歌声 主役は君だ！」

どのクラスも心のこもったすてきな歌声をフォルテに響かせてくれました。中間発表から見えてきた各クラスの課題を解決しようと、日々努力している姿、最高でした。そして、練習の過程から本番に至るまで、気持ちを一つにして、よく頑張って練習してきました。ちょっと早いですが、来年の合唱コンクールがとても楽しみになりました。来年は合唱曲を通してどのように感動を伝えられるか、が課題となってきます。3年生の直前リハーサルを聴いて、感動した人も多かったのではないのでしょうか。

責任者・指揮者・伴奏者のみなさんが、見えないところでたくさん努力を積み重ねてくれたおかげで、合唱コンクールが成功したといっても過言ではありません。本当にありがとう、そしてお疲れさまでした。また、一人ひとりの努力の成果をフォルテで存分に出すことができました。このように成功体験を積んで、学年集団が成長し、ステップアップできるとうれしいです。行事のみならず、学校生活の多くの場面でさらに成長していける集団を目指しましょう。素晴らしい合唱をありがとう。

～結果発表～

金賞 2年4組「心の瞳」

銀賞2年1組「明日へ」

銅賞2年3組「HEIWAの鐘」

指揮者賞2年4組 野村さん



～各クラス責任者の振り返りより～

2年1組は沢山の練習を通して歌の強弱がつき、声が大きくなってきました。合唱練習のときは、パートリーダーや指揮者、伴奏者からアドバイスをもらったり、音楽の授業のときは、先生から歌い方にアドバイスをもらったりしながら頑張りました。本番はそれぞれ一番大きい声で歌うことができました。結果は銀賞で悔しかったけど、クラス目標を達成することができたし、クラスの団結力がアップしたので良かったです。来年は今の3年生のような素敵な合唱ができるクラスになりたいです。(2年1組 熊谷さん)

合唱コンクールを終えて努力するって大切なことだと改めて思いました。私のクラスは合唱練習を始めた当初、声は出なく、歌詞も覚えていない状態だったのに本番はみんなの思いが一つになり賞が取れなくてもやりきったと思う人が多くいたからです。私のクラスだけではなく、全部のクラスが中間発表より上手くなっていてどのクラスも本当にたくさん努力をしたんだなと思いました。自分たちの中では良くても、他のクラスや三年生の合唱と比べたら足りないところがあると思うので来年は誰が聞いても感動する合唱を作りたいと思います。今年は、賞をとって結果に残すことができなかったけど、このクラスの責任者として最後までやりきれて良かったです。

(2年2組 神谷さん)

私たちのクラスが歌った「HEIWAの鐘」という歌は他のクラスの歌に比べてテンポが早くリズムも細かく、3つのパートで違う音を歌う部分がとても多かったです。なので、それぞれのパートがしっかりと大きな声で響かせることが大切でした。ですが、私たちのクラスはパートで声の大きさがバラバラだったので全体的なバランスが良くなかったです。音楽の時間や放課後の練習の時間に全体で合わせていくうちにどんどんハーモニーの響きが良くなっていました。その結果「銅賞」という素敵な賞を2年3組がもらうことができクラスのみんなの思い出に残る合唱コンクールになりました。目標の金賞には届かなかったけど、クラスみんなで協力して最後まで歌いきれたので本当に良かったと思いました。ありがとうございました。(2年3組 関さん)



4組がトップバッターということの緊張や不安の中で、お腹から声を出す、強弱をしっかりとつける、伸ばすなど今までの振り返りや練習でやってきたことをみんながしっかりとできていたと思います。はじめは声量のバランスや強弱が不安定で本当に金賞を取れるのかと不安でした。でも、毎日上達していくことがとても気持ちよかったです。目標にしていた金賞をつかめて心から嬉しかったし、すごいと思いました。責任者としてみんながついてきてくれて2の4のみんなに感謝の気持ちでいっぱいです。そして2の4の一員として達成感でいっぱいです。また、一番目だったからこそ全クラスを見ることができて責任者のスピーチを聞いてからだだったのでそのクラスの今までの努力や想いが伝わってきて感動しました。思わずリズムに乗ってしまうような素敵な合唱ばかりで4組が金賞を取れるのか不安でした。聞く態度もみんないつも以上によく、今後の授業などでもこのような姿勢が続けられるようにしていきたいです。来年は先輩方のように今年より難しい曲を美しく歌えるようになりたいです。2の4みんなで心を一にして金賞を取れて良かったです！！（2年4組 小堀さん）

合唱コンクールでは、賞は取れなかったけど、どのクラスよりも楽しめたと思います。皆と協力したり円陣では何と言うのかなど自分から行動してくれたりしてクラスの仲が深まったと思います。他のクラスの発表を見てどのクラスも思いが伝わってくる歌声だったと思います。来年は3年生のようなきれいな歌声で歌いたいと思ったし、また責任者をしたいと思いました。（2年5組 田中さん）

私は、合唱コンクールを終えて協力することや助け合いについて学ぶことができました。責任者という立場はみんなを引き連れていくような存在であって悩むこともたくさんありました。練習当初は歌詞の間違いやハモリの合わせ方、全員が心を合わせて合唱することも難しい状況でみんなを1つにするにはどうすればいいのか考えることが多く放課後練習で他のクラスから聞こえてくる歌声に焦りを感じることも多々ありました。けれど段々と声をかけていると一緒に声をかけてくれる人が増え始めたり、ふざける声が聞こえたりすることが多かったパート練習でもみんなからのアドバイスの声やきれいなハモリの声が聞こえてくるようになって、放課後練習では一つ一つと課題が直っていききました。本番では全員で出ることはできなかったけど、みんなの協力と助け合いで最高の合唱をすることができました。三年生の合唱のように私達も三年生になったら今回の合唱コンクールで学んだことを生かして最後の合唱コンクールを悔いのないようにしたいです。（2年6組 青木さん）

合唱コンクールを終えて、自分たちなりの合唱ができて、入賞することはできなかったけど、良かったと思います。中間発表で他クラスの発表を聞いて、いいところを自分たちの合唱にも活かすことができたのではないかと思います。はじめはほんとに声も小さくてバラバラで不安も大きかったけど、自分たちなりに一致団結できてよかったと思います。他のクラスの合唱からも学ぶことがたくさんあって、入賞したクラスもしなかったクラスもどのクラスもそれぞれのいいところがあったと思いました。3年生の直前リハを聞いた感想は、自分たちの学年より難しく、曲も長いけどどのクラスもうまくて、びっくりしました。来年私たちも後輩たちにすごいと思われるような合唱をできるようにしたいと思いました。（2年7組 野田さん）

～金賞 2年4組～

